

## = 業界情報 =

### 騒音計の検定について（指定工場の皆様へ）

本年度の標記検定は、次により実施されます。

指定整備工場においては、騒音計有効期間（前回検定から5年間）を確認され、該当する場合は、必ず検定を受けられますよう、お知らせいたします。

検定の有効期限を越えての指定整備は行えませんのでご注意ください。

なお、当日は検定のための預かりは出来ませんので、ご了承よろしくお願いします。

1. 日 時 5月25日(水)9:30～15:00  
(受付 9:30～14:00)
2. 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 実習場
3. 実施者 (一財)日本品質保証機構 計量計測センター  
TEL 042-679-0147
4. 検定料 18,300円

騒音計の裏側



**有効期限を必ず確認！！**

## 全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.124

### 【内容】 大阪のディーラーは技術力が低い

・車名：乗用車      ・登録年月：平成17年      ・走行距離：1.3万km

昨年5月に大阪のディーラーで12か月法定点検を受けたが、今年2月、駐車場にブレーキの部品が脱落しているのに気づき、修理のため入庫した。ブレーキ回りで複数の部品を交換する必要があると言われ、27万円の修理見積りについて説明があり、承諾して作業は終えたが、法定点検で予見できなかったのかディーラーに問い質したが、納得のゆく説明はなかった。

さらに今年5月、車検のためディーラーに行き、リフトアップして確認・概算見積りしてもらおうと11万円と言われ入庫したが、その後、「車検に通らない不具合が新たに見つかり、追加でこの部品を交換すると総額は17万円となる」と連絡があり、しぶしぶ承諾した。

相談者は他県在住で、普段の整備は全て地元のディーラーに頼んでおり、これまでは整備後にトラブルに見舞われたことはなかったとのこと。どのディーラーも技術水準は同じだと思っていたが、大阪のディーラーは技術力が低く、入庫したことを後悔している。結果報告はいらないので、そのディーラーに業務改善するように指導してほしい。

### 【対応】

大阪のディーラーに事実確認すると、「昨年5月の法定点検時のパッド残は前後とも5mmであったが、今年2月に入庫した時は、左フロントキャリパが完全に固着していた。脱落したパッドは左フロントのもので、パッド残が完全になくなり、バックプレートが削れてキャリパの隙間から脱落したようである。鉄粉でホイールやキャリパ等も錆びていたので、相談者の要望で、左右フロントキャリパASSY、リヤのインナーキット、パッド及びブレーキホースの全数、左フロントのハブベアリングとロータを交換した。5月の車検の時は、作業中にABSチェックランプが点灯し、右フロントの車速センサーの不具合が判明したので、追加で交換した。相談者は、『今後も入庫したい』と言っており、次の車検までのメンテナンスパック（エンジンオイル交換付き）に加入、当初の見積り金額より少し高くなったが、都度連絡をとり全て承諾いただいている」とのこと。相談者が不満を感じて相談してきたことを伝えたところ、「オイル交換時にお話をさせていただく」という回答を得たので、電話を切った。

## 令和4年度

### マイカー点検キャンペーン・スローガンの決定について

標記キャンペーン・スローガンの募集につきましては、全国から15,302通の応募があり、選考委員会を開催して厳正なる審査を行った結果、下記のスローガンが令和4年度のキャンペーン・スローガンとして決定した旨、通知がありましたのでお知らせします。

《スローガン》

『気づけるよ 気づかないこと マイカー点検』

## いすゞ大型トラック・ギガ、中型トラック・フォワード プロペラシャフトのグリース給脂および点検方法について

いすゞ自動車株式会社

いすゞ大型トラック・ギガ、中型トラック・フォワードにて、プロペラシャフトのユニバーサルジョイント部やセンターベアリング部へのグリースの給脂不足により、プロペラシャフト脱落に至った事例が報告されております。

つきましては、適切な整備を実施いただくために、プロペラシャフトのグリース給脂および点検方法をお知らせいたします。また、フランジのロックナットの緩み点検方法もあわせてお知らせいたします。

－ 記 －

### 1. 対象車両

いすゞ大型トラック・ギガ、中型トラック・フォワード

### 2. 故障事例

09年式の中型トラック・フォワード FRR90 型車にて、プロペラシャフトのセンターベアリング部へのグリースの給脂不足により、センターベアリングの内輪が連れ回ったことでフランジの端面が摩耗して軸力が抜け、フランジが振れてロックナットのカシメ部が摩耗して緩んだことで、プロペラシャフトの脱落に至った事例が報告されました。

### 3. プロペラシャフトの給脂および点検方法について

#### 3-1. プロペラシャフトのグリース給脂について

・各部位のグリース給脂インターバルは、以下の通りです。

グリース給脂部位	インターバル
ユニバーサルジョイント部 スプライン部	5,000 k m 毎
センターベアリング部	50,000 k m 毎

・グリースは、ベスコ グリース L3・L2、もしくはベスコ AS グリース L3・L2をご使用ください。

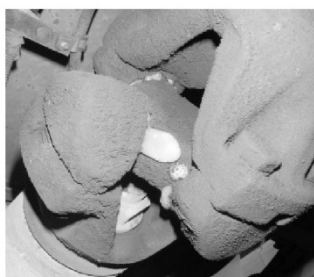
※チューブ部にグリースニップルがないプロペラシャフト（ギガトラクタ用の一部車型に採用）のユニバーサルジョイント部には、ベスコ グリース L2、ベスコ AS グリース L2をご使用ください。

※ベアリングの焼付きにより重大な不具合につながりますので、シャシグリース等の他の種類のグリースは絶対に使用しないでください。

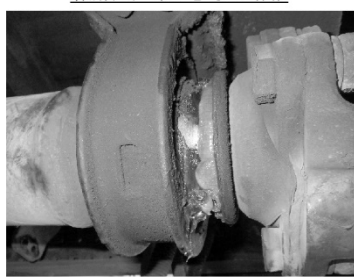
・次頁の「3-2. 給脂箇所について」に示す部位に確実に給脂してください。

・ユニバーサルジョイント部およびセンターベアリング部への給脂は、ニードルベアリングのオイルシール部から新しいグリースがはみ出すまで十分に給脂してください。給脂後は、はみ出したグリースをふき取ってください。

給脂時（ふき取り前）



ユニバーサルジョイント部



センターベアリング部

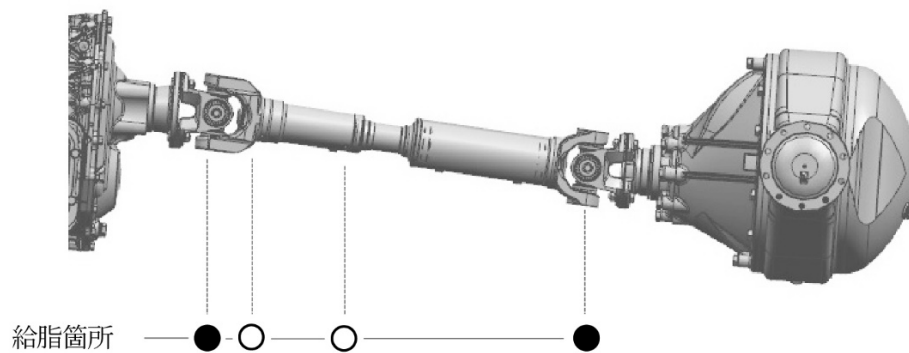


スプライン部

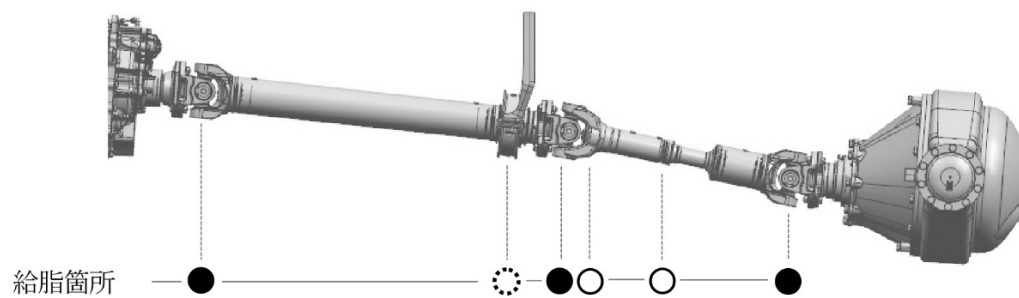
### 3-2. グリース給脂箇所について

- … ユニバーサルジョイント部
- … スプライン部（車型により部位/箇所が異なります）
- ⊙ … センターベアリング部

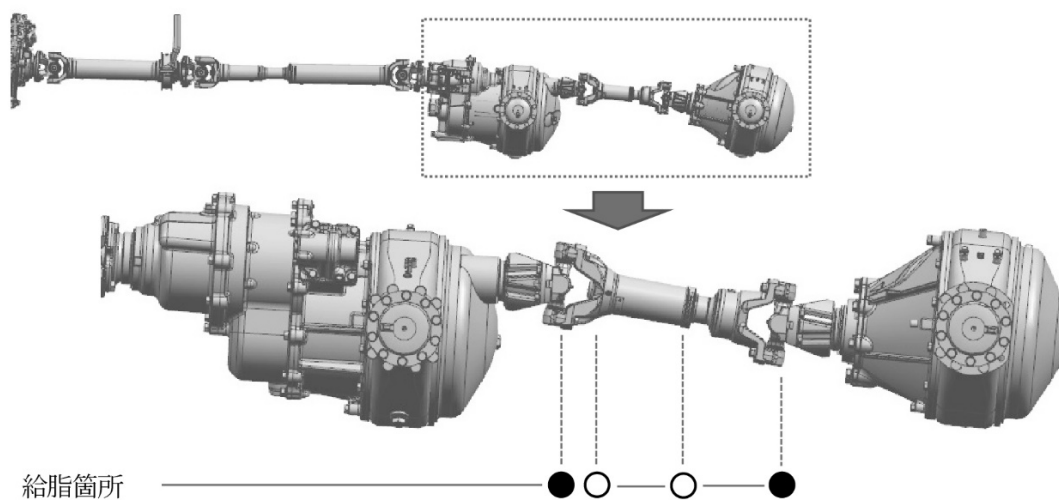
プロペラシャフト1本



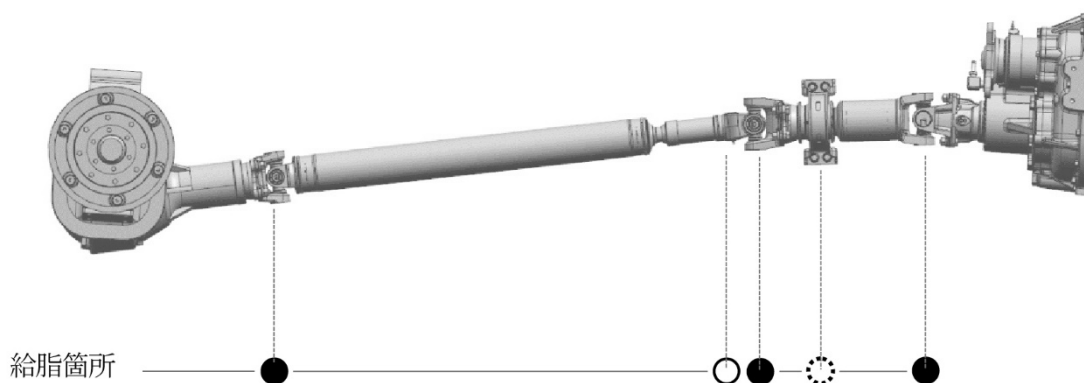
プロペラシャフト2本以上



アクスル間プロペラシャフト



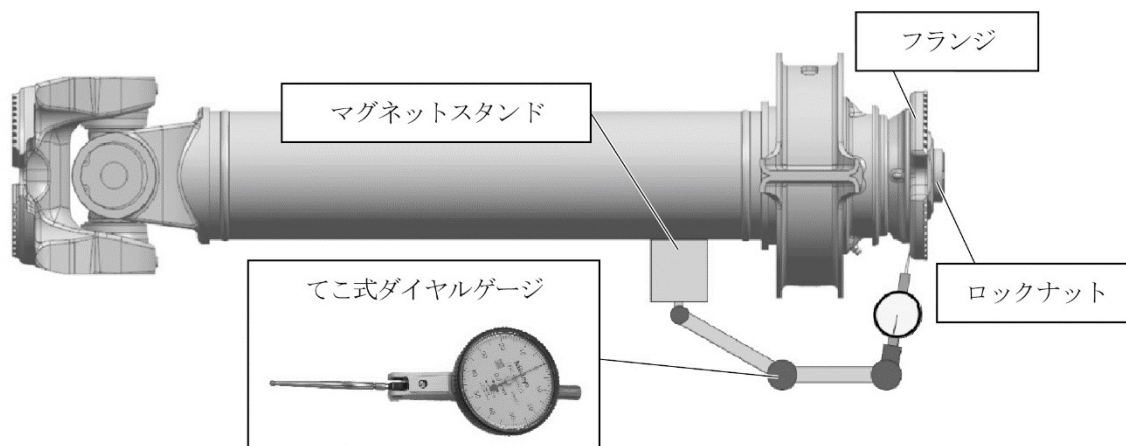
フロント側プロペラシャフト（全駆車）



#### 4. フランジのロックナットの緩み点検方法について

- ・下図のように、てこ式ダイヤルゲージをマグネットスタンドで固定し、フランジを前後方向に動かしてください。

ゲージが振れる場合は、フランジのロックナットに緩みが生じている可能性がありますので、プロペラシャフトを取り外してナットの締め付け状態を確認してください。



- ・フランジのロックナットを外した場合は、再使用しないでください。緩み防止のかしめを行う際にナットを変形させるため、変形した状態では適切な締め付けができない可能性があります。
- ・フランジのロックナットの締め付けトルクは、以下の通りです。

<プロペラシャフト>

プロペラシャフトの種類（参考）	ロックナットのサイズ	締め付けトルク
P20、P26	M27×1.5	539N・m（55.0kgf・m）
P30、P46	M30×1.5	539N・m（55.0kgf・m）
P60H、P60HS、P90L、P90LS	M33×1.5	686N・m（70.0kgf・m）
P90H、P90HS	M39×1.5	686N・m（70.0kgf・m）
P115H、P115HS	M45×1.5	1,078N・m（109.9kgf・m）

<フロント側プロペラシャフト（全駆車）>

締め付けトルク
539N・m（55.0kgf・m）



# 今月の配布物について

国土交通省より、「国土交通省における経営力向上計画の認定を受けた整備事業者の生産性向上等に係る取組事例」のチラシが配布されましたので、各工場において生産性向上等に係る取組事例の参考として活用下さい。

○国土交通省における経営力向上計画の認定を受けた整備事業者の生産性向上等に係る取組事例のチラシ 各工場 1枚

**中小企業等経営強化法(経営力向上計画)の認定を受けた自動車整備事業者における生産性向上の取組をご紹介します！**

●「経営力向上計画」は、設備投資や人材育成など、自社の経営力向上のために実施する計画です。  
●認定を受けた経営力向上計画に基づき設備を新調した事業者は、法人税・所得税の税額控除等が受けられます。

**カーエック 株式会社** / 岐阜工場  
山形県山形市 従業員数 1 名 / 15 台整備可能 (1 名)

◆認定年月  
令和 4 年 4 月

◆導入設備  
ハイパーアライトマスター、コンピュータ  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・ハイパーアライトマスターの導入により、  
点検時間が短縮し、作業効率向上に繋がりました。  
・コンピュータ診断機の導入によりエラー  
作業がなくなり、作業内容が明確になり、  
作業がスムーズに進むようになりました。

**有限会社 比佐自動車整備工場** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 2 名 / 15 台整備可能 (2 名)

◆認定年月  
令和 4 年 4 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**有限会社 井口モータース** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 2 名 / 15 台整備可能 (2 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**国庫建設 みのり自動車センター** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 2 名 / 15 台整備可能 (2 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**株式会社 本下モータース** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 1 名 / 15 台整備可能 (1 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**株式会社 TWO TOP** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 1 名 / 15 台整備可能 (1 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**有限会社 仲自動車** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 2 名 / 15 台整備可能 (2 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

**坂本自動車 株式会社** / 岐阜工場  
岐阜市南 従業員数 2 名 / 15 台整備可能 (2 名)

◆認定年月  
令和 4 年 1 月

◆導入設備  
診断機

◆利用した支援措置  
法人税の税額控除

◆効果  
・診断機の導入により、作業時間が短縮され、  
作業効率向上に繋がりました。  
・作業時間の短縮により、作業時間短縮が図られ、  
売上向上に繋がりました。

※中小企業等経営強化法(経営力向上計画)の認定について  
国土交通省ホームページ  
[http://www.mlit.go.jp/jidosha/frs\\_000012.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/frs_000012.html)  
中小企業庁ホームページ  
<http://www.chusho.meti.go.jp/sei/index.html>  
本下モータースのお問合わせ先 : 国土交通省 自動車局 整備課 (TEL 03-5253-4111 内線 42423)

国土交通省より、「タカタ製エアバッグ未改修車両を車検で有効期間を更新しない措置のユーザー説明用リーフレット」配布されましたので、各工場においてユーザー向け説明の際に活用下さい。

○タカタ製エアバッグ未改修車両を車検で有効期間を更新しない措置のユーザー説明用リーフレット 各工場 2枚

**重要なお知らせ!!**  
タカタ製エアバッグリコールが  
未実施のお客様へ

**令和4年5月より  
車検が通らない対象車の適用が拡大されます!**

メーカー(五十音順)	既に車検済みの車種	令和4年5月より 適用される車種	令和4年5月より 適用される車種
アクアディ	01.04.02.01000	1車種	2車種
いすゞ	02.02	1車種	2車種
シトロエン	03.03.02.01000	5車種	5車種
ジャガーランドローバー		ディスクカバーボーズ	4車種
SUBARU		インプレッサ	2車種
ゼナラルモーターズ			2車種
ダイハツ	03.04.01.01.01000	1車種	2車種
トヨタレクサス	03.04.01.01.01000	17車種	23車種
日産	03.04.01.01.01000	14車種	2車種
ピーエムダブリュ	03.04.01.01.01000	2車種	50車種
フォルクスワーゲン	03.04.01.01.01000	13車種	5車種
ホンダ	03.04.01.01.01000	17車種	27車種
マツダ	03.04.01.01.01000	2車種	4車種
三菱	03.04.01.01.01000	10車種	6車種
メルセデスベンツ	03.04.01.01.01000	1車種	3車種

国土交通省 軽自動車検査協会

ISUZU CITROEN JAGUAR LAND ROVER SUBARU

DAIHATSU TOYOTA LEXUS HONDA MITSUBISHI MOTORS

**そのまま乗りいただくと大変危険です。  
一刻も早い改修をお願いします。**

—交通事故でエアバッグが異常破裂した事例—

写真:エアバッグが異常破裂し、内部の金属部品が飛び回り、バグの中央部が大きく割れている状態

1. まず下記の検索システムにてお調べください。

**検索システム バイコン用URL**  
<https://www.jpca.co.jp/user/mycar/application/recallsearch.html>

**スマートフォン用アプリ**  
「リコール情報検索アプリ」アプリをダウンロード

※検索システムは、海外メーカー車種は対応していませんので予めご了承ください。

**リコール作業は車検とは別にお受けいただけます  
早急にご用命ください**

2. 未改修であった場合には、リコール改修を実施してください。ご不明な点等ございましたら下記までお問い合わせください。

●自動車メーカーお問い合わせ先とウェブサイトURL

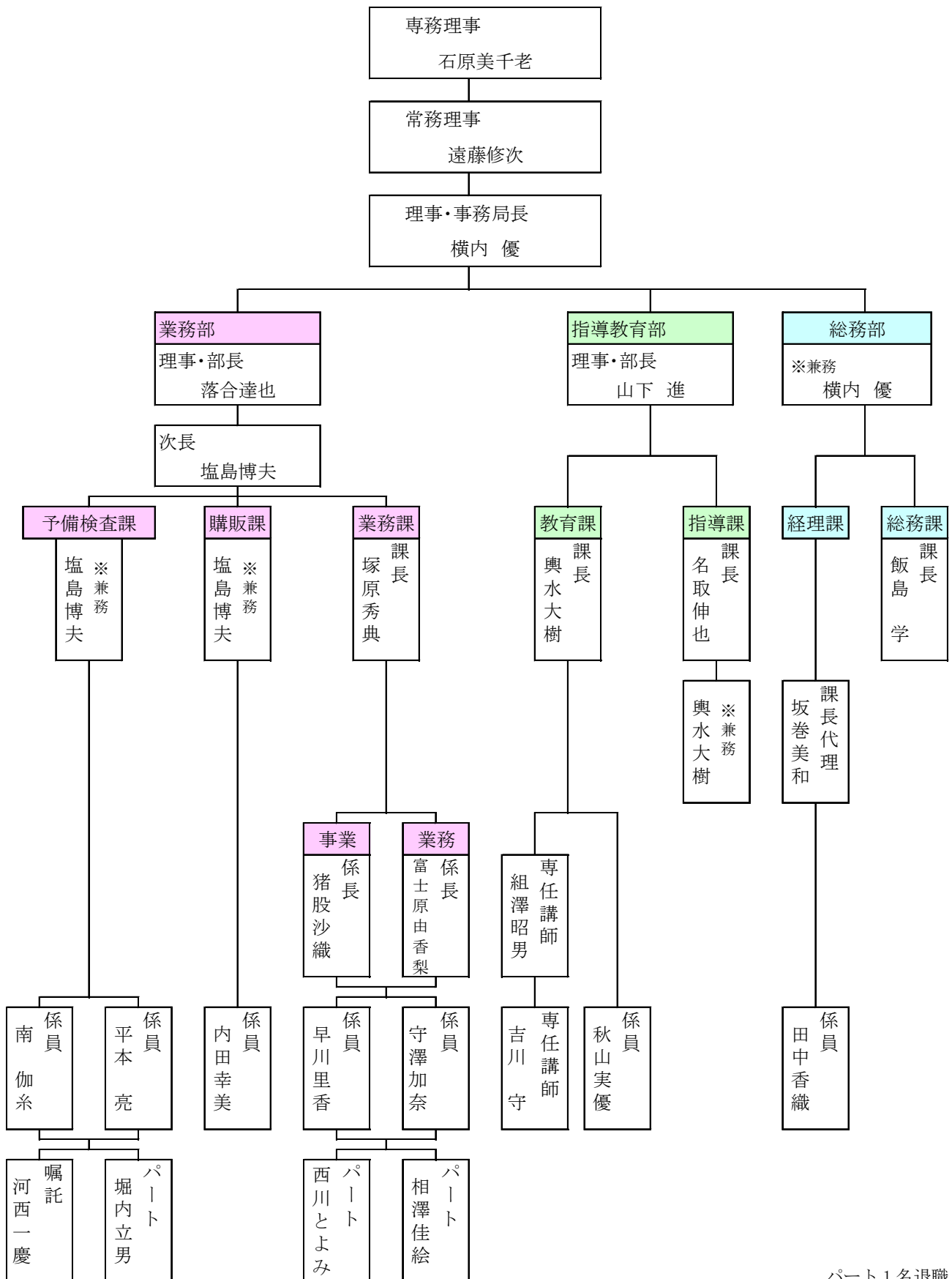
メーカー	お問い合わせ先	ウェブサイトURL
日産自動車株式会社	0120-941-232	<a href="http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html">http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html</a>
トヨタ自動車株式会社	0120-954-618	<a href="https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html">https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html</a>
本田技研工業株式会社	0120-598-119	<a href="https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html">https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html</a>
三菱自動車株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.mitsubishi.com/recall">https://www.mitsubishi.com/recall</a>
スバル株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.subaru.co.jp/recall">https://www.subaru.co.jp/recall</a>
日産自動車株式会社	0120-941-232	<a href="http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html">http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html</a>
トヨタ自動車株式会社	0120-954-618	<a href="https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html">https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html</a>
本田技研工業株式会社	0120-598-119	<a href="https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html">https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html</a>
三菱自動車株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.mitsubishi.com/recall">https://www.mitsubishi.com/recall</a>
スバル株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.subaru.co.jp/recall">https://www.subaru.co.jp/recall</a>
日産自動車株式会社	0120-941-232	<a href="http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html">http://www.nissan.co.jp/RECALL/search.html</a>
トヨタ自動車株式会社	0120-954-618	<a href="https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html">https://www.toyota.co.jp/aftermarket/recall_search.html</a>
本田技研工業株式会社	0120-598-119	<a href="https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html">https://www.aud.co.jp/web/ja/accessory_service/inf_top/recall.html</a>
三菱自動車株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.mitsubishi.com/recall">https://www.mitsubishi.com/recall</a>
スバル株式会社	0120-386-072	<a href="https://www.subaru.co.jp/recall">https://www.subaru.co.jp/recall</a>

国土交通省 自動車局 整備課 (TEL 03-5253-4111 内線 42423)

0570-062-115 [http://www.mlit.go.jp/jidosha/carin/recallinfo\\_003.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/carin/recallinfo_003.html)

# 事務局組織図について

令和4年4月30日現在



パート1名退職